福祉部　長寿いきがい課

あんしんくまがや１１９　質問集

Q１.あんしんくまがや１１９は、救急時の対応を保証するものですか?
A.あんしんくまがや１１９は、救護活動において情報が不足している場合に役立てることを目的としています。そのため、救急時の対応を保証するためのものではありません。あくまでも、救護活動において必要と判断された場合のみ使用されることをご了承ください。

Q２.あんしんくまがや１１９は、誰が使用するのですか?
A.緊急時にかけつけた人、救護活動に関わる人が使用します。具体的には、救急隊員、医療関係者、民生委員等地域の福祉関係者、その他緊急時にかけつけた家族・知人等を想定しています。

Q３.家族や親族が身近にいないため、連絡先を書くことができません。
A.親族の方以外にも、近隣の方やご友人など、緊急連絡先として了承してくださった方がいた場合には記入するようにしましょう。

Q４.ケースの中に貴重品を入れても大丈夫ですか?
A.ケースの中には、救護活動に必要なもののみ入れるようにしましょう。例示されたもの以外を入れると、救護活動の妨げとなる場合があります。また、印鑑や通帳・現金や家の鍵、保険証の原本など、ご自身の財産に関わるような情報は、防犯のためにも入れないようにしましょう。

Q５.保険証のコピーや写真などは、必ず入れたほうがいいですか?
A.あんしん１１９シートにも、保険証の番号等を書く欄がありますが、記入もれや誤りがあった場合などの情報補完用として、入れておいたほうが望ましいでしょう。写真も、万一本人の意識がない場合など、本人確認の手助けとなりますので、できる限り入れるようにしましょう。

Q６.あんしんくまがや１１９を保管する上で、注意することはありますか?
A.ケースの中にある情報は、重要な個人情報となります。ご自身の責任において、悪用されないように注意をして保管するようにしてください。また、緊急時以外に、医療関係者・行政関係者等が提示を求めることはありません。

Q7.シールは、なぜドアの室内側に貼るのですか?

A.シールは、救急隊員にあんしん１１９の存在を知らせるための目印です。ドアの室内側に貼るのは以下の理由のためです。

① シールの劣化を防ぐため
② 防犯のため。（一人暮らしの高齢者に対し配布しているため、場合によっては悪意のある第三者にとっての目印となってしまう場合があります。そのため、外から見えないように貼ります。）

Q8．なぜ、冷蔵庫に保管するのですか?冷蔵庫がない場合は?

A.あんしんくまがや１１９を冷蔵庫に保管しておく理由は以下の通りです。

① 救急隊員が見つけやすい場所のため
② 日光・湿度などの影響を受けにくい場所のため
③ 来客者等の第三者が開ける可能性が低く、個人のプライバシーが比較的守られる場所であるため

また、ご自宅に冷蔵庫がない場合は、玄関のドアに貼ったシールに保管場所を書き、わかりやすい場所に保管をしておいてください。

Q9．あんしん１１９シートは、代筆でもいいですか?

A.ご自身で記入をすることが難しい場合は、民生委員や近所で協力員となっている方、親族の方、担当ケアマネジャー等に代筆をしてもらってかまいません。その場合は、シート枠外に代筆者の氏名・ご自身との関係を記載してください。記入が終わったら、必ず記載内容の確認を行ってください。

Q.１０記載内容に変更があったときはどうすればいいですか?

A.保管してある情報は、常に最新の情報を入れるようにしましょう。緊急連絡先やかかりつけ医療機関など、記載内容に変更があった場合は随時訂正をお願いします。該当箇所に二重線を引き、正しい情報を記載してください。変更をした場合は、記入日の訂正も忘れずに行いましょう。